

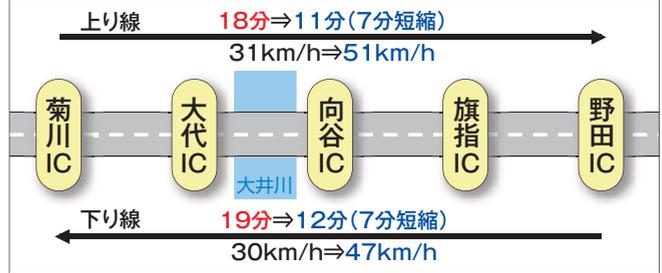
期待される整備効果

島田金谷バイパス・大井川渡河部の渋滞緩和

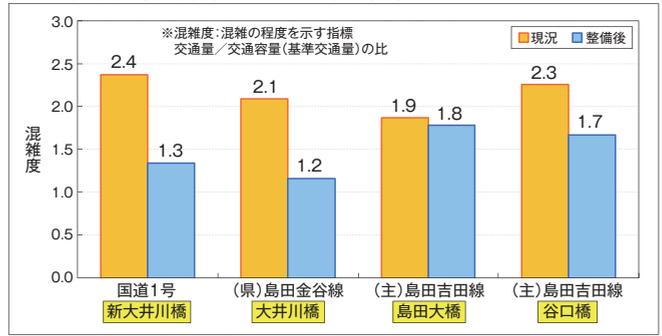
- 島田市街部に通じる大井川渡河部幹線道路の渋滞緩和が期待され、国道1号島田金谷バイパス野田IC～菊川IC間の所要時間が上下線ともに7分短縮します。



- 野田IC～菊川IC間の所要時間が短縮 (ピーク時)



- 大井川渡河部幹線道路の渋滞が緩和



【データ】現況：H17センサスデータ・整備後：交通量推計結果

高速道路へのアクセス性向上

- 島田市街地が新東名高速道路島田金谷ICの15分圏内となり、高速道路利便性が大幅に向上します。
- ジャスト・イン・タイムの物流形態を基本とする物流関連企業では、定時性向上による企業活動の効率化が期待されます。



高速道路の15分圏域の変化(17時台)

高速道路ICの15分圏内カバー率

人口(島田市) 24% → 48%

事業所(島田市) 23% → 46%

医療施設への救急搬送時間の短縮

- 島田金谷バイパスの渋滞緩和に伴う、移動時間の短縮により、医療施設への救急搬送時間の短縮、安定が図られ、地域への医療サービス向上が期待されます。



島田市民病院からの30分圏域の変化